

入園前の保育用品、持ち物 (乳児) 準備

1 登園時の準備

<p>1) 親子で手洗いしてから部屋に入る。</p>	<p>(目的)・・・乳児は抵抗力が弱いので、外部からの雑菌を持ち込まない為に行う (方法)・・・流水で手を洗う。</p>
<p>2) 乳児は保育園に登園する前に家庭で検温をする。</p> <p>* 子どもの体温は個人差があり、自分の子どもの平熱を知っておくこと。</p>	<p>(目的)・・・体調を把握する。親子の触れ合いをする。 ・体温計は、1, 水銀計か、2, デジタル体温計にする。 (※家庭でちゃんと検温してきてください。)</p> <p>① 水銀計は検温時間がかかりますが、誤差が無くはかれることや、検温の間親子の触れ合いもできます。(絵本の読み聞かせながら) ② デジタル体温計は、耳ではなくわき用を使用する。誤差が出やすいため、体温が高かったり低かったりした時は、園用の体温計で計りなおします。</p> <p>[測定する手順]</p> <p>① 検温をする。保護者の膝の上で、脇の下にしっかりつけて計る。 ② 検温表に体温を記入し、体温計と検温表を保育士に渡して確認を得る。体温計は落とすと危険なので、必ず保護者から保育士に渡してください。体調の悪い時は様子なども受け入れ保育士に連絡してください。</p> <p>平常体温・・・健康時の体温</p> <p>警告体温・・・平常体温の最も高いところから5ぶ高い体温(検温表の青の線以上) (警告体温を超えた場合には、保護者の方からその後の状態を問い合わせる電話をしてください。)</p> <p>降園体温・・・警告体温より更に5ぶ高い体温〔検温表の赤の線以上〕 (この体温に達した場合は病児とみなし、受け入れできません。保育中の降園体温に達した場合、園から連絡しますのでお迎えに来てください。)</p> <p>※ 伝染性の病気のある時、ひどい咳、下痢の激しい時など、集団保育を受ける上で望ましくない健康状態の場合は、保育の受け入れを中止します。</p>
<p>3) 排泄の確認</p>	<p>朝、保育士に引き渡す前には必ずおむつを見て、汚れている時は取り替える。 おむつをしていない子は、トイレで排泄を誘う。 保育士、延長保育士は朝の受け入れが大変忙しいですのご協力ください。</p>
<p>4) はこの中の衣類の確認、補充</p>	<p>帰りに引き出しの中を確認し、翌朝、衣服を必ず補充する。 一度使用したおむつは汚れていなくても衛生面からはこの中に入れない。</p>
<p>5) 持ち物の準備</p>	<p>持ち物は指定の場所にセットしてください。 お子さんと一緒に持ち物をセットしてください。</p>

持ち物について

	必要枚数 ・ 注意事項
<p>全園児</p> <p>上 着</p>	<p>ポロシャツ、トレーナーなど・・・2枚 前あき、かぶりの服等子どもでも着脱しやすいもの。 (袖口はホックやボタンのないもの)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 上着はゆったりしたものがよい。 (フードのついたジャンパー類は、ひっかかりやすく首を絞める危険性があり使用禁止、ズボンの裾に紐のある物も禁止いたします。また、保育園が危険だと思える衣服に付いては着てくる事にお断りすることも有ります。 <p>※ 衣類は季節により調節し、成長にあったサイズを用意してください。</p>
<p>全園児</p> <p>ズボン</p>	<p>綿パン・・・4～5枚</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 動きやすい綿のパンツが好ましい。ズボンは腰にゴムが入ったもの、子どもでも上げ下げしやすいもの。 ・ スカートよりズボンが望ましい。スカートの下にはスパッツをはかせてください。 ・ ズボンの裾にひもがついたものは危険につながるため着用禁止します。 ・ オーバーオール、ロングスカート、ベルト、サスペンダーは着用しない。 ・ トレーニング中は、これよりも多めに用意してください。
<p>全園児</p> <p>肌 着</p>	<p>綿のもの4～5枚 (ロンパース下着はご遠慮ください。) Tシャツを時期に着るより肌着を着た方が汗を吸いやすい。</p>
<p>全園児</p> <p>靴 下</p>	<p>滑りやすく室内でははかない。 かぜをひいている子どもだけ</p>
<p>未満児</p> <p>汚物袋</p>	<p>ビニールの袋は毎日1枚スーパーお店でもらえる袋でよい。 汚物のない時は使用しません。 繰り返し使えるナイロン製の袋でも良い。</p>
<p>未満児</p> <p>おしり拭き (タオル又は布おむつ)</p>	<p>1日 4～5枚 おむつをしていない子どもも箱の中に用意しておいてください。</p>
<p>未満児</p> <p>おむつ (綿100% さらしか古い浴衣生地) 又 は紙おむつか紙パンツ</p>	<p>1日 6組 1日 10枚 名前は油性マジックで大きく記入ください。</p> <p>(10ヶ月ぐらいからオムツを外していきますので、パンツの用意を保育士と相談してください。オムツ云々は保育士や親の都合、赤ちゃんはお尻が軽くなりたいと思っています。 寝返りハイハイがスムーズに親もご協力お願い致します。)</p>

<p>未満児</p> <p>おむつカバー</p>	<p>1日 4枚</p> <p>おむつカバーは子どもの腰に合いしっかりとまるもの。 活動しやすいもの</p>
<p>未満児</p> <p>食事用エプロン</p>	<p>0・1歳児は・・・毎日2枚 2歳児は・・・毎日1枚</p> <p>作り方 長いタオルを半分に折りゴムを通す。左の図のように ビニール製は水分を吸いにくいのでタオル製がよい。</p> 
<p>未満児</p> <p>おしぼりタオル</p>	<p>1日 3枚</p> <p>延長保育利用者は、1枚追加してください。 予備として箱に2枚用意してください。 ハンドタオルズ</p> 
<p>全園児</p> <p>手洗い石けん</p>	<p>1個 通の浴用石けん 銘柄にはきまりはありません 1週間ほど</p> 

全園児

ループ付き手タオル
ふき

手作り作品についてお願い

手間がかかります。ひかり保育園はご家族の愛情いっぱいの手作り作品でお願いいたします。お金を出せば今の時代何でも買える物ばかりです。この時代だからこそ、子ども達に愛情いっぱいの手作り作品を作っていただきたいと思っています。

お子さんの宝物となり、末永く大切に残る物と思っています。お子さんのため、一針一針こどもの成長を願いながら手作りしてください。

上手、下手は関係ありません、私のために作ってくれたこと、この行為が子どもにとって身体が震えるほど嬉しいことです。

ひかり保育園の年長になれば、子どもが手作りした作品がきっと皆様の前にプレゼントされます。

楽しみにしててください。 感謝です。

1日 1枚

タオルを半分にして左の図のように作ってください。

ループはゴムでは伸びますのでひもをつける。



全園児

くつ

散歩することが大変多く靴は子どもがはきやすいもの、子どもの足にあった歩きやすい物を用意してください。大きな場合は中敷きを入れて調節してください。

サンダル、草履は使用いたしません。

土や汗、埃など汚れがつかますので週末には靴を洗い履かせてきてください。

洗っていないと夏期にかけて足が臭く皆さんに迷惑がかかります。

全園児
パジャマと
パジャマ袋

パジャマとパジャマ袋を（園に）1組
大きいめのボタン付きパジャマを用意してください。
汗をかきますので毎日持ち帰り洗濯してください。（洗い替え
必要）



全園児
水筒

※ 毎日お茶を入れてご持参ください。散歩によくでかけます。
汗をかき水部補給が欠かせませんおねがいます。
水筒は乳児は魔法瓶形のものでは重いので塩化ビニール使用
のもの。
3歳以上児は魔法瓶型でもよろしいです。ふたのあるものを
お願いします。
直接口を水筒につける物は使用いたしません。
（年長児、年中児は遠足の場合はペットボトルを使用いたし
ます。）
水筒は肩紐が細いので肩に当たるところのは取り外しの出来
るクッションを作ってください。



**全園児
布団
シーツ
布団袋**

園でも注文を受けています。業者に直接買いに行かれる方は販売店をお知らせします。安いスポンジ物を買っていますが何年も使用しますと板の上で寝ているのと同じです。

3歳児、毎日お昼寝します。

4歳児は12月頃でやめませんが、しっかり運動した時はお昼寝を致します。

5歳児は9月の終わり頃までですが運動のし具合でお昼寝いたします。

(必要に応じて用意する物)

毛布〔冬季〕、タオルケット〔夏期〕、おねしょマット (必要な子ども)

※ 毎週末に布団を持ち帰り、シーツの洗濯、布団の日光消毒をして週の初めに持参してください。

敷布団 〔表〕



子ども達が各自で始末しますから家庭で作られる方は左の図でお願いします。

布団

ここへ記入 なまえ	ここへ記入 なまえ
タオルケット	子供用毛布

一応の目安感じやすさは個人差に寄ります。



布団掛け (10月～4月)



5月～9月



(10月～4月)

※

布団袋を作りますと持ち運びに便利です。いっぺんにたくさん入ります。



4歳 5歳児
水着

6月上旬から9月下旬にかけて水遊びを致します。
始める時は前もって担任より連絡します。
どろんこ遊びも始めます。1枚どろんこ遊びようパンツが必要になります。
未満児と3歳児は水着は使用しません。4歳、5歳児は水着必要になりますが
あえて買わなくてもよろしいです。

全園児
ぞうきん

1枚は縫っていないタオル
2枚はぞうきん (作り方) 新しいタオル1本を4つ折りにする。
両端を内におり手縫いをお願いします。
旅館用薄手のタオルでは1枚でつくってください。
厚手の生地タオルでは半分で作ってください。



1箱 (3ヶ月に1箱)

※ 入園後 週間までに提出
何処の製品でもかまいません。

全園児
ボックスティッシュ



全園児

ランチヨマット

毎日 枚 洗い替え 枚

ランチヨマットの箸の入れる部分は各自子どもが入れやすいよう工夫してください。

ゴムにて箸押さえ、色々工夫してみてください。



0歳児～2歳児

スプーン

フォーク

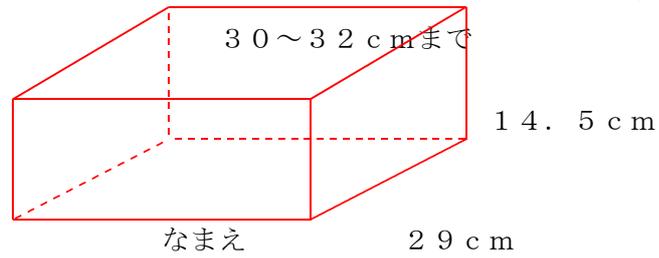
0歳～2歳児は自然な物を使うということでスプーン、フォーク(子どもの手にあった物)木製にてお願いします。

市販の物でもよろしいです。

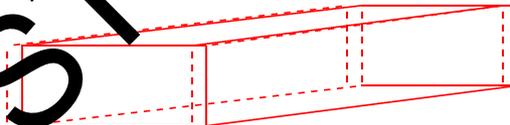
なければ園でもスプーンフォークを販売いたしております。

全園児
着替えの箱

着替えは3組ぐらい
衣服下着は必ずなまえ記入



2歳児~5歳児
道具を入れる箱



ティッシュの箱を2枚重ねて布を貼ってください。
のりは布用ボンドが良いです。

※ 0歳児は使用しません。
全てになまえを記入してください。

外側にポケットをつけると便利です。
アップリケをつけてもいいです。

手提げかばん

※ お母さんの手づくり
は子どもにとって世界
で1つだけの宝物です



- ※ キーホルダーなどのキャラクターはぶら下げないでください。
- ※ お母さんの温かい手づくりで。
- ※ 作り方は、デザインはお母さんのアイディアで。
- ※ 底には厚みをつけてください。
- ※ 説明見本は販売日に致します。

通園かばん

※ お母さんの手づくり
は子どもにとって世界
で1つだけの宝物です。

たて 15 cm よこ 20 cm

たて 35 cm よこ 45 cm ぐらい
乳児さん手提げカバン



カラー帽子

入園式の時

クラスカラーの帽子を入園の時に担任より配布します。
後日保育園の方から集金袋にて徴収いたします。
約430円ほどです。
なまえを記入してください。
保育園でまとめて購入します。



ハサミ

入園式後2歳児

2歳児から使用します。小学校へ行ってからも使用できます。
後日保育園の方から集金袋にて徴収いたします。 約500円



1歳6ヶ月～5歳児

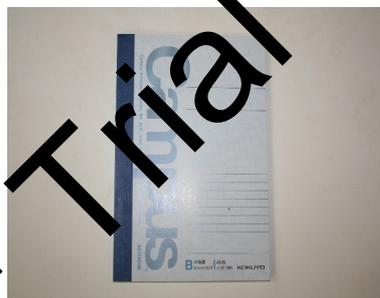
はし

入園式の時に注文を取ります。

箸の持ち方がぎこちなく十分持てない子どもが多いです。
1歳6ヶ月より指導していきます。2歳児では、はしを使用しています。
家庭でも持ち方など指導使用してください。
本園では竹の六角箸を使用させてはいますがお買い求めは自由です。
持ちやすく子どもの成長に合わせお買い求めください。

保育園より配布される物

名札 (入園時担任より)
連絡ノートは新入園児にお渡しします。園継続児はそのまま使用してください。終わりました場合には好きなノートをお買いください。ノートは子どもの成長の記録日記代わりとしてください。成長した時にはよき思い出となります。
集金袋 (入園時担任より)
児童調査票 (もう一度書かれたものを渡します確認してください。)



ズボンの販売

新入園児

※ 入園後保育園にて注文を取ります。

※ 1枚は購入してください。県民の森、遠足、運動会等に使用します。後はお友達にいただき使い回しをして頂ければ良いかと思えます。上の服はキャラクターが付いていない白のTシャツを運動会の際に使用します。常にズボンをはいてきてかまいません。

目安の金額は ¥1290～¥1470



3歳児～5歳児

リュックサック

* 出来るだけ**自分でやっ**
てみよう。

* なまえを必ずお願いし
ます。

* 履き慣れた靴を履かせ
てください。

* 靴下をはかせてくださ
い。

**未満児は家にある
ものでかまいません**

買わなくてよろしいです。

よく山登り、遠足に出かけますのでリュックサックは
子どもの身体に合ったものをお願いいたします。キャラ
クターものはいけないと言いませんが、子どもにとって
かなり歩きづらいと思います。

各自で買い求めてください。スポーツ用品店か登山用
品の販売をしているお店がおすすめです。

**肩紐は幅があってクッションがあり、胸元で両肩のひも
を留めることができるものをお願いいたします。**

リュックに入れるもの

- * おしぼり * お弁当 * 敷物 * ハンカチ、ティッシュ
- * 薄いTシャツ、長ズボン、パンツ * スニーカーの袋 枚
- * ビニール袋2枚 (色んな場所で拾ったお宝まんちんをいれます。)

* ペットボトル 目安夏は約2本、冬は約1本 本数はクラス場所に よって
違いますので**保育士の指示に従ってください。**

- * 遠足には家族のお手紙も入れずにね
- * これだけの荷物をいれども少し余裕のあるものにしてください。



ポンチョタオル

※ 4・5歳児は県民の森に行く時に、ポンチョタオルを使用しますので作ってください。 作り方は、薄手のタオル使用。

実物見本を出しておきます。



持ち物・服装についてのその他

※ 園で貸し出した物について
衣類、等は洗濯をして、返却する。
髪の毛の長い子はゴムできちんと縛るか編んでくる。
(ヘアークラスパー類は使用しない。)

**子ども自身にシラミがある場合には髪を短くして登園してください。
髪の毛の長さは襟足が見えるくらい)**

髪を短くすることがいやな場合には、シラミがいなくなるまでお休みください。

※ 園に持ってくる物には全部名前を書く。

4月には名前が書かれていても、いつの間にか消えたり新しい物に買い変えたりした時に無記名な物が多く見られます。薄くなったらマジックインキで書き直してください。

※ 保育園は家庭と違い、集団の場です。どの子にも目を掛けていますが特に乳児の保育士は忙しいなか、大勢の子どもを抱えています。忙しさの中で持ち物など間違えたり、粗雑に衣服が入っていることもあるかもしれま

せん。そのようなことがないように指導していきましてありましたらご容赦ください。

団生活であることをよく理解し、協力お願いいたします。

- ※ 連絡は手紙、園便り、クラス便り、連絡帳を通して行うので、必ず見て把握してください。
- ※ 事前に分かっているお休みはお知らせください。
- ※ 急病（ケガ、熱）になった場合、直ぐ連絡が取れるように、次の場合は必ず知らせてください。

- 何時の勤務が変更になった時
- お迎えの方が変わる時
- お迎えの時間が変わる時

- ※ 住所変更、勤務先変更、携帯電話の番号変更、家族の人員の変更などがあつた時には速やかに担任まで届け出てください。
- ※ 家庭でのおもちゃは等は保育室には持ち込まないでください。
- ※ 欠席又は登園が遅くなる場合には **9時まで**に必ず連絡してください。
- ※ 園で何か困り事は相談室がございますので遠慮無く申し出ください。又意見箱も用意致しておりますのでご家庭で書いて投函してください。